

ぐんま の 農業研究と普及活動

第 41 号

令和元年 10 月

発行 群馬県農政部

(前橋市大手町一丁目 1 番 1 号)

コギク新品種「小夏の恋(仮称)」の特性



7月下旬頃に開花し、草姿に優れる赤系コギク新品種「小夏の恋(仮称)」を育成しました。開花期は、県内平坦地で7月中旬～7月下旬、中山間地で7月下旬～8月中旬です。花色は明るい赤紫色であり、花房の形は円錐形で草姿に優れ、茎下部からの側枝発生が少ないため、出荷調製時の側枝除去作業の負担が少なく、作業性に優れています。

目 次

○トピック [新技術等の迅速な現地普及]	・高糖分高消化性稲「たちすずか」WCSの乳牛への給与技術 …………… 9
・キルパーの普及推進に向けた現地実証 …………… 1	
○研究成果等の情報	○普及活動の実績
[県の試験研究機関で開発した最新の技術情報]	[各地域における課題解決の取り組み]
・コギク新品種「小夏の恋(仮称)」の特性 …………… 3	・コギク産地の維持発展支援……………10
・製パン性に優れる硬質小麦奨励(認定)品種「ゆめかおり」の特性 …………… 4	・若手女性農業者の育成とネットワーク化……………11
・環境にやさしいコンニャク根腐病の防除…………… 5	・二毛栽培の先進地技術の活用による産地再生……………12
・充電式剪定ばさみ利用による桑伐採作業の省力化 …… 6	・パッケージセンターを活用した吾妻の露地ナス振興 ……13
・藤岡市に生息するヤリタナゴの系統保存…………… 7	・飼料イネの生産利用支援 ……………14
・ネット式脱臭装置の実証展示…………… 8	○インフォメーション
	・「次世代に伝える ぐんまの農産加工」販売中……………15